

# 謝恩会を終えて

28期生謝恩会 幹事 金 世 賢

先日、28期生謝恩会がハーバービューホテルにて行われました。

今年は例年にないほど沢山の先生方にご出席いただき、盛大な会を催すことが出来ました。お忙しい中ご足労いただいた先生方にはお礼を申し上げます。

さて、今回謝恩会について文章を書かせていただくということなので、先生方に私がお世話になった機会に焦点を当てて、この6年を振り返ってみたいと思います。

まずは、講義の時間です。

2年生では解剖や組織の実習とその他基礎科目の講義、3年生では病理・薬理・生理学の実習や講義、4年生では臨床の講義や基礎配属実習などがあり、それぞれの場面で非常に膨大な量の知識を学びました。

次に5年生から始まった病院実習は6年生の9月までおよそ1年半続き、そこでは臨床の先生方と現場を共にすることで直接に教わることがたくさんありました。

そしてこの他にも先生方と関わるものがそれぞ

れにありました。

入学当時に10人ずつに分けられる班の担当教官の先生、部活動の顧問の先生などには、学業以外の面で相談に乗っていただいたり、支援を受けたりする機会がありました。

これから私たちは医師になりますが、先生方の教えを忘れずに日々勉強を続けていきます。今後とも温かく見守っていただけると幸いです。

最後に、謝恩会にご出席いただいた先生方、そして会の運営にご協力とご支援をいただいた、同窓会長の蔵下要先生をはじめとする医学部医学科同窓会の皆さまに、改めて心よりお礼を申し上げます。

